

第71回北海道高等学校陸上競技選手権大会 監督・主將会議専門部連絡事項 (H30)

1 全国高校総体について

- (1) 総合開会式 8月 1日 (水) 場所 三重県営サンアリーナ
(2) 陸上競技大会 8月 2日 (木) 開始式 8:30 場所 三重交通Gスポーツの杜伊勢
～ 競技開始 10:00
8月 6日 (月) 競技終了後 表彰式

(3) 宿泊・参加料・プログラムについて

- ①宿泊は配宿センターホームページ内にある宿泊申込書様式に必要事項を入力し申込登録する。その内容をプリントアウトし、学校長印を押印して速やかに陸上専門部（札幌厚別高校坂井宛）に送付してください。（キャンセルは厳禁）
②宿泊予納金はありません。すべて宿泊先で精算することになりました。
③監督は1校1名（男女各1名づつ出場する場合も1校1名とします）。
選手が7名以上の場合は、1名プラスして申込みできます（監督か補欠選手またはマネージャーのいずれか1名）。
④参加料は選手1名 4,000円。
⑤プログラム 1部1,800円（引率者と参加選手は全員購入となります）。
* 参加料とプログラム代につきましては、全国大会の参加申込み時にお支払い願います。

(4) 参加申込書（様式2）について

記載要領にもとづき正確に記入してください。

（様式2）の最高記録は、支部大会・全道大会の予選から決勝までの公認最高記録を記入してください。

(5) 北海道選手団の総監督・男子監督・女子監督については専門部から依頼したいと思います。

*全国監督会議は 7月31日（火） 13時～ 場所：三重交通Gスポーツの杜伊勢陸上競技場

*北海道選手団の顧問会議は行いません。

*プログラム・IDカード等の学校受付は、本競技場正面入口付近の選手受付場所で貰えます。

※ナンバーカードについては競技場に来られた際に坂井より顧問の先生へ手渡します。

(6) 駐車スペースは各都道府県割り当て5台5枚。マイクロバスは不可。

(7) 選手控え場所（テント）・横断幕のぼりの配置は場所指定。※北海道はEブロック。

※選手控え場所（テント）・横断幕のぼり設置を希望する学校は全国大会申込み時に抽選します。

(8) 男女の走高跳・棒高跳以外の種目の決勝で、同着者（トラック競技は着差が無い場合）が出た場合は、6位6名に拘らず、全国大会の出場資格が与えられます。但し男女の走高跳・棒高跳については、ジャンプオフを行い6位6名とします。

(9) 男女の混成競技については、各ブロック大会の4位～6位までの入賞者（33名）の中から、上位5名に全国大会の出場資格が与えられます。（未公認記録も可とする。）

(10) 今後の総体開催県

(H30 三重 H31 沖縄 H32 未定【東京オリンピック】 H33 福井 H34 徳島 H35 北海道)

平成31年度（2019年）第72回南九州総体（沖縄）

総合開会式 平成31年7月27日（土）鹿児島県・鹿児島アリーナ

陸上競技大会 平成31年8月4日（日）～8日（木）沖縄県・総合運動公園陸上競技場。

2 今後の全道大会開催地・当番校

- 平成31年度十勝支部（帯広柏葉）
- 平成32年度函館支部（函館工業）
- 平成33年度室蘭支部（登別青嶺）
- 平成34年度釧路明輝

3 全道新人大会

- 9月19日（水）～9月21日（金）帯広の森陸上競技場
・平成31年度函館支部
- ・平成32年度室蘭支部
- ・平成33年度釧路明輝
- ・平成34年度札幌支部



第71回北海道高等学校陸上競技選手権大会 兼秩父宮賜杯第71回全国高等学校陸上競技対校選手権大会北海道予選会

開催支部専門部からの連絡事項

1. 会場について

6時00分開門 各駐車場・バスペイ

6時30分開門 本競技場

(第1ゲート・第2ゲート 2階第1ゲート・2階第2ゲート)

1) 大会前日（6月11日）の本競技場及び補助競技場の使用について

① 開放時間 9時～17時まで使用できます（使用料は無料）。

② 本競技場のトラックの使用について 補助競技場のトラックの使用について

・周回練習 1～2レーン

・周回練習 1～2レーン

・スピード練習 3～5レーン

・リレー練習 3～4レーン

・リレー練習 6～7レーン

・ハンドル練習 5～6レーン

・ハンドル練習 8～9レーン

※直線の7, 8レーンはスピード練習のみ

※注意 ア) ウォーミングアップは、トラック外周でお願いします。

イ) 縁石の内側は、投げき練習・機材設置のため危険ですので立ち入り禁止です。

ウ) 芝生内での体操・ドリルは禁止です。

エ) 本競技場のバックストレートでのスタート練習は禁止です。

オ) 第4コーナーからホームストレートへの進入は周回練習以外禁止です。

③ 投げき練習について

●競技場での投げき練習は下記のとおりとします。

<本競技場>

練習時間帯	練習種目
10時00分～16時00分	やり投

※1 BゾーンからAゾーンに向けて、一方向での投擲を遵守してください。

※2 突き刺しについてはフィールド内両サイドを使用してください。

<補助競技場>クレーピット

練習時間帯	練習種目
10時00分～16時00分	砲丸投

<補助競技場>

練習時間帯	練習種目
10時00分～11時00分	円盤投
11時00分～12時00分	ハンマー
12時00分～13時00分	円盤投
13時00分～14時00分	ハンマー
14時00分～15時00分	円盤投
15時00分～16時00分	ハンマー

※お願い 投げき練習は、必ず指示に従い声を掛け合い、事故の無いよう顧問の責任、指導のもと行って下さい。

④ 跳躍練習について（練習時間 10：00～16：00）

●競技場での跳躍練習は下記のとおりとします。

<本競技場>

練習場所	種目
Aゾーン	走高跳（2ピット）
メインスタンド前	走幅跳（1ピット）
バックスタンド前	棒高跳（1ピット）

<補助競技場>

練習場所	種目
ホームストレート横	三段跳（11m・9m）

2) 大会中の練習は次の通りとします。

6月12日（火） 1日目 7時～8時00分
6月13日（水） 2日目 7時～8時45分
6月14日（木） 3日目 7時～8時45分
6月15日（金） 4日目 7時～8時30分

●トラック練習のレーン使用は大会前日（11日）と異なります。

- ・スピード練習 2～4レーン
- ・リレー 練習 5～7レーン
- ・ハーダル練習 8～9レーン

※注意 ア) ウォーミングアップ（ジョギングを含め）は、トラック外周でお願いします。
イ) 縁石の内側は、投てき練習・機材設置のため危険ですので立ち入り禁止です。
ウ) 芝生内の体操・ドリルは禁止です。
エ) 本競技場のバックストレートでのスタート練習は禁止です。
オ) 第4コーナーからホームストレートへの進入は周回練習以外禁止です。
●投てき練習は、ハンマー投げを除き当日実施種目のみとします。
※練習は補助競技場・室内走路・正面エントランスから第2ゲートまでの屋根下を使用して下さい。
雨天時は室内走路や更衣室にシート等を置いて場所取りはしないで下さい。

2. 駐車場について

1) 大会当日は、本競技場、第1、第2駐車場に止めてください。別紙（駐車場配置図）

大型バス・マイクロバスはバスベイより出入りし、他の車両の動きを妨げることのないよう駐車して下さい。

※競技場周辺の道路・指定以外の駐車場には、絶対に駐車しないでください。（厳守）

3. テント設営について（張りっぱなしはできません。毎日撤去です。）

1) 競技場内のテント設営は、バックスタンド・左右のサイドスタンド以外は張れません。

※テントを張ってはだめな場所、メインスタンド・スタンドの出入り口・非常口
大型映像カメラ付近（別紙会場一覧図参照のこと）。

※メインスタンド裏については、各支部に割り振りましたので各支部専門委員の指示に従ってください。

2) 本競技場のテントは1日目に設置した場所に翌日以降も設置するようにして下さい。

※帰る際はひも・すずらんテープ等で目印をつけて下さい。

3) 補助競技場は指定された場所以外は張らないでください。（別紙会場一覧図参照のこと）。

テントは毎日撤去し、ひも・テープ等の目印は付けないようにして下さい。

4) 大会前日の場所取りは禁止とします。

※テントは、大会前日（11日）から第3ゲート倉庫に置いていてもかまいません。
ただし、間違い・紛失等があつても責任は持ちません。

4. 競技場の諸注意

- 1) マネージャー・付添者の衣類の運搬・選手の移動は正面スタンド前を通らないで下さい。
- 2) 入賞者の控え場所は、エントランスホールです。アナウンスがあったら速やかに集合して下さい。なお、本人が来られない場合は必ず代理人を出すこと。
- 3) 室内の男女更衣室は使用できますが、スパイクでの使用は禁止します。
- 4) 競技者招集所は第1ゲート入口に設置します。
- 5) 記録の掲示は第1ゲート入口にて行います。
- 6) 室内走路横通路は一般客に迷惑がかかるので荷物置き、場所取りは禁止します。
- 7) メインスタンド非常口（出入口）通路のテント張り、シート敷きは禁止します。
- 8) 更衣室の場所取り、常駐は禁止します。
- 9) コーチングエリアでの観戦、コーチングエリアに横断幕を張ることは禁止します。
- 10) 競技終了後、1日目・3日目は18:00、2日目は18:30までに競技場から出るようにしてください。

5. 全国大会について（会議室B）

- 1) 出場の権利を得た学校は、申込用紙と代金を添えて、大会終了までに会議室Bで申込みを済ませて下さい。
- 2) 全国大会申込用紙の最高記録を書く欄には、支部・全道大会のすべてのラウンド（混成競技も含む）をとおしての公認最高記録を記入してください。

6. ゴミの処理について

- 1) 自校テント・待機場所付近のゴミは各校で責任を持って処理し、陸上競技者としてのモラルにそった節度ある行動をして下さい。
- 2) 各校でゴミ袋（大きな透明のビニール袋）を用意して下さい。
- 3) ゴミは各校で責任を持って持ち帰ってください。

7. トイレについて

トイレはきれいに使うよう心がけましょう。使用できるトイレは、室内・メインスタンドの2階・左サイドスタンド側・バックスタンドBとなっています。

4 全道高校駅伝競走大会について

(1) 全道高校駅伝競走大会

- ①期日 10月12日（金） ※平日開催 札幌市真駒内公園発着コース。
- ②合同チームも参加できます。多数参加して頂けることを望んでおります。
(参加選手は登録が必要です。未登録者は追加登録をしてください。)
- ③全道高校駅伝競走大会実行委員会が運営にあたります。出場校は受付で要項・参加申込用紙等を受け取ってください。
- ④平成31年度の開催場所は北見市で実施（当番校 北見緑陵高校）、平成32年度は札幌開催。

(2) 全国高校駅伝競走大会

期日 12月23日（日） 京都市（女子の記念大会にあたるので優勝校と準優勝校が参加できます。）

5 その他

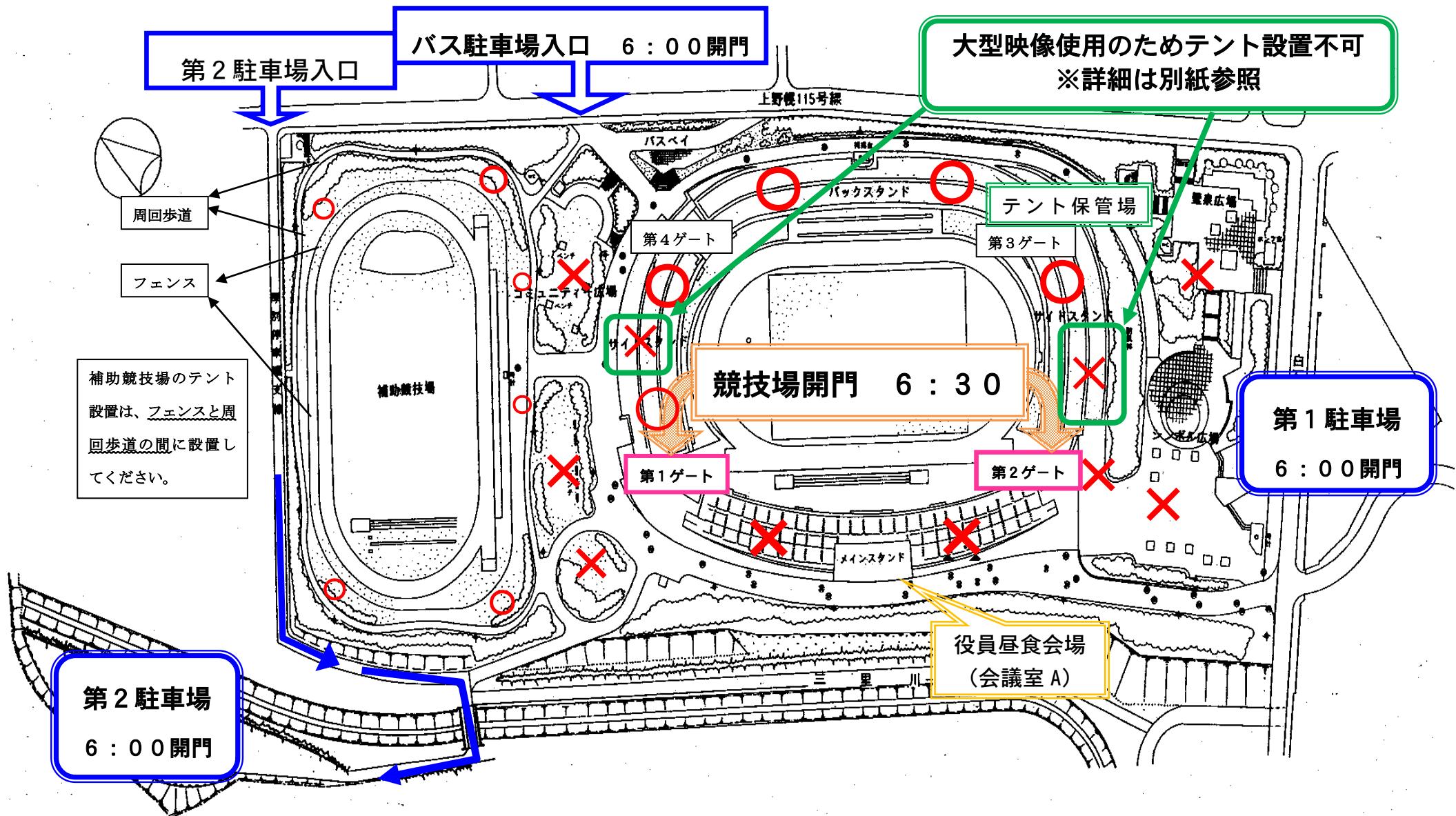
- (1) インターハイ70年史・高校年鑑をご購入頂きありがとうございました。
- (2) 本大会は2018年度（公益財団法人）日本陸上競技連盟競技規則及び本大会の申し合わせ事項によつて運営されます。
- (3) 本競技場及び補助競技場で練習する場合、走路での接触事故や投擲練習中の事故が心配されます。注意事項を十分守り係の指示にしたがってください。また、タイムトライアル等の練習は厳禁とします。
- (4) 競技場の開門時間・テント等の場所取りについては、注意事項を守り、必ず指定された場所に張るようお願いします。また、トラブルにならないように十分ご注意ください。
- (5) 駐車場については指定された場所に必ず止めてください。路上駐車は厳禁。

会場一覧図

札幌市厚別公園競技場

設置可能○ 設置禁止×

本競技場のテントは、1日目に設置した場所に翌日以降も設置すること(帰りはひも・テープなどで目印をつけること)。





全道高校陸上(6/12~15)駐車場配置図

競技場正面は駐車スペースに限りがありますご協力願います

